あなたの施設は消防訓練をしていますか?

名 古 屋 市 消 防 局

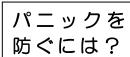
最近の社会福祉施設の火災

社会福祉施設の火災は人手が少なくなる<u>夜間</u>に起きています!

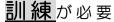
発生日	用途	覚知時間	死傷者
平成18年1月8日	認知症高齢者グループホーム	2時32分	死者 7名 負傷者 3名
平成20年6月2日	知的障害者施設	2時33分	死者 3名 負傷者 1名
平成20年11月13日	老 人 福 祉 施 設	1時24分	負傷者 33 名
平成21年3月19日	有料老人ホーム	22時55分	死者 10名 負傷者 1名
平成22年3月13日	認知症高齢者グループホーム	2時25分	死者 7名 負傷者 2名
平成25年2月8日	認知症高齢者グループホーム	19時43分	死者 5名 負傷者 7名

これらの火災時の職員の対応は?

<u>パニック</u>になり初期消火 や迅速な119番通報が [行えませんでした。



日頃からの



です!



どんな訓練をすればいいの?

- ☆ 訓練は**人手が少なくなる夜間等も想定**して行いましょう。
 - →少ない人手で裏面の行動を行わなければなりません。
- ☆建物の特徴を活かした避難方法を考えましょう。
 - →階段で外に避難しなくてもバルコニーや隣の区画へ一時的に避難することも有効です。
- ☆ 施設に設置されている消火器などの<u>消防設備の使い方</u>を覚えましょう。
 - →消防設備も適切に使えてはじめて意味があるものとなります。
- ☆役割を決めてチームワークで乗り切りましょう。
 - →役割分担をすることで各自の行動を軽減できます。



今後の予定

- ☆ 消防用設備等の遡及(平成30年3月31日)に係る追跡指導
- ☆消防機関に通報する火災報知設備と自動火災報知設備の連動化
- ☆消防隊による施設確認

火災の時、これだけは必要です。

通

報



1 1 9 番通報

通報内容を掲示しておく。 (住所、名称など)

携帯電話は移動をしながら通報 が可能 ボタン1つで自動通 報ができる『消防機 関へ通報する火災報報 知設備(火災通報装 置)』の設置が有効で す。

初 期 消 火



消火器などで初期消火

消火器は、すぐに使える場所に 設置しておく。

日頃からの消火訓練が大切です。

火災の際、自動的に消火する『スプリンクラー設備』の設置が有効です。

避難誘導



入所者を安全な場所に避難させる。

すばやく屋外に避難させることが望ましいですが、状況により バルコニーなどに一時的に避難 することも有効です。 素早く安全に避難するため、避難の方法・順序を考えておく必要があります。

車いすや寝たきりの方の部屋を、避難口近くに配置することも有効です。

避難が完了したら

全員の避難が出来たかを確認する。

避難の状況を消防隊に情報提供する。

名簿などを利用して 避難者管理をしてく ださい。

訓練が終わったら

訓練について反省会を行う。

各自の行動について良かった点、悪かった点を話し 合う。 訓練では一人ひとりの「気づき」が必要です。「気づき」が訓練のレベルを高めていきます。